



社会福祉
法人 豊中市社会福祉協議会

ボランティアセンターだより

2003年(平成15年)10月15日

第38号

発行 社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会

ボランティアセンターだより編集委員会

〒561-0881 豊中市中桜塚 2-28-7 Tel. (6848) 1000

URL: <http://www3.ocn.ne.jp/~tcpvc>

E-mail: tcpvc@gold.ocn.ne.jp

1周年

ボランティア活動推進センター ぷらっと



ボランティア活動推進センター「ぷらっと」は昨年の7月9日にオープンしました。

「ぷらっと」での1年を振り返ると、それなりに感慨深いものがあります。名実ともに豊中市社協ボランティアの拠点として、ボランティアをしたい人にとっても、ボランティアの利用をしたい人(助けを求めている人)にとっても重要な場所になってきました。

すでにボランティアを実施している人にとっては会議の場所として利用すること以外にも、活動の大切な足場にしたり、またボランティア活動で疲れた身体や心の休息場所として重宝がられています。

「ぷらっと」の今後の更なる発展を考えていくと、期待される事は多いです。当面、市民がもっと気軽に入り易い雰囲気にしていくことや、市民に役立つ「情報」を充実すること、が急がれると思います。

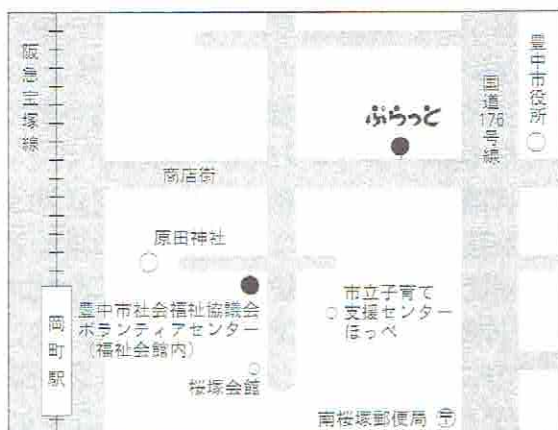
(アクセス M.Y.)

《利用時間》

月曜日～金曜日 10時～17時15分
(休日：土・日・祝日および年末年始)

《所在地》

豊中市中桜塚2-19-2
電話&FAX 06-6848-1000



お気軽にお立ち
寄り下さい！



ぷらっとは

ボランティア・地域活動 に関する情報提供



ボランティアや地域活動、福祉に関する情報が多く、自由にご覧いただけます。

昨年7月のオープン以来、約3,300名
録者数も13年度の1.7倍になり、400
岡町商店街の中にあるので、買い物帰
ぜひ一度、のぞいてみてください！

ボランティア関連 図書・ビデオ等の貸し出し

ボランティアや地域活動、福祉に関する図書やビデオなどの貸出をしています。

ボランティアに関する相談の窓口

ボランティアの派遣や活動上の悩みなど、ボランティアに関する相談に応じています。

また、市内のボランティアグループが交替で当番をしていますので、ボランティア活動中の方に活動に関する相談やアドバイスをしてもらうこともできます。



定年退職後のボランティア相談を実施



★ ボランティア活動をはじめたい方へは

「ボランティア活動に関心がある」「何かできるかな・・・」。希望にあった活動やグループなどを紹介します。

また、ボランティア登録もあります。

(P4参照)

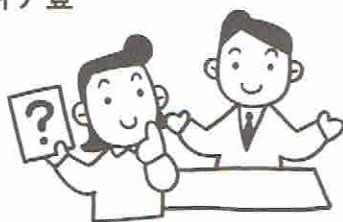
★ ボランティアを派遣して欲しい方へは

短期間の留守番、話し相手、通院介助、買い物・産後の子育てなどでお困りの方に対して、ボランティア派遣の相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

どんなところ？

の方々が利用されました。ボランティア登
名を超えました。

りに立ち寄る方もいらっしゃいます。



ミニ知識 「ぷらっと」の意味を
ご存じですか？

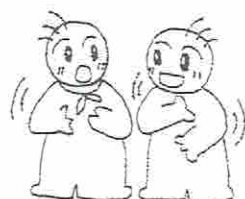
「ぷらっと気軽に立ち寄れる
場所」、「プラットホームのように
人や情報が行き交う場所」とい
う意味が込められています。

ボランティア始めま専科 などミニ講座の開催

ボランティアを始めたい人のために、市内
のボランティアグループの協力により、ボラ
ンティアミニ講座を随時開催しています。



青少年ボランティアグループ「つぼみ」
のボランティアははじめま専科



ボランティアグループ活動の支援

市内のボランティアグループで結成している「豊中市社協ボランティア
団体連絡会」の各加盟団体は、ぷらっとの運営に協力し、活動の拠点、
情報発信の場として「ぷらっと」を活用しています。



～ボランティアグループからの声～

ボランティアグループ「まどか」

代表 賀元 澄子さん

1983年5月20日、働く婦人の家(現、子育て支
援センター)でボランティア講座終了後、産声をあ
げました。誕生した直後から試行錯誤を繰り返しながら力を注いできました活動の中に、年2、3回の
リサイクル市の開催がありました。大勢の方が支
持、支援して下さい、46回もの回数を重ねました
が、残念ながら諸事情により終止符を打ちました。

その後、しばらくは市立福祉会館で活動が続けて
いました。昨年からは、「ぷらっと」開設に伴い、心
機一転、会員各自が無理せず、自分にできること
で時間や労力を提供しています。手芸品を完成さ



楽しくおしゃべりしながら活動しています

せると通所授産施設「みらい」へ協力し、役立つ
遊びを味わったり、古切手・古テレカの収集と整
理などを明るくて広い「ぷらっと」で仲間を増やす
努力をしながら月2回の例会日を楽しみに続けて
います。

ボランティアをはじめるには？

ボランティア活動の心構え

1. 細く長く、無理をしないで、自分の身の回りのことから始めましょう。
2. 謙虚さを忘れずに「してやっている」のではなく、相手の立場にたった活動することを心がけましょう。
3. 活動を点検し、記録を取り、たえず学習し、自分を成長させることに努めましょう。
4. 約束・秘密は守りましょう。
5. 家族や職場の理解を得ましょう。
6. ボランティア保険に入りましょう。



だれかの役に立つことができるのがうれしいです。

人様のお役に立ちたいんやー！

私にもできるのよ！



なぜボランティア？



一歩前へ！

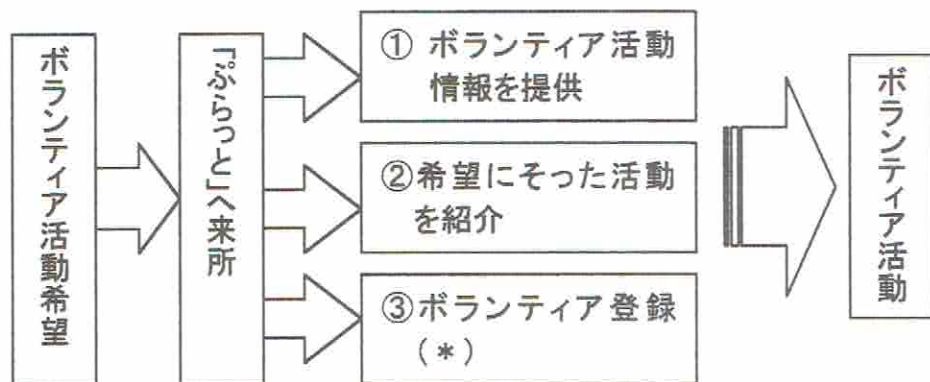


一歩前へ！



「ぷらっと」では、ボランティアに関する情報提供や相談、ボランティア登録を行っています。「ぷらっと」には地域からさまざまなボランティア派遣要請があり、それらの課題にボランティアグループと個人登録ボランティアが活動しています。

個人的な特技や趣味を活かしたい方、福祉施設で活動したい方、ボランティア活動に関心ある方、ぜひ一度お越しください！



(* 登録期間は、翌年の3月31日までです。
登録の継続手続きが必要です。)

登録者へは随時
★ボランティアセンターだより、
ボランティア募集を配布
★講座やイベントなどの案内
★その他の情報提供
などを行います。

夏休みのボランティア体験活動

ボランティアセンターでは、今年も7、8月に学生や社会人、親子などを対象に講座や体験プログラムなどを実施しました。

親子ボランティア講座

豊中市社協では毎年、夏休みにボランティアグループの協力を得て、小学校1～4年生とその保護者を対象に親子ボランティア講座を開催しています。親子で一緒にボランティア体験に取り組み、高齢者や障害者の方々の立場を理解する事を目的としています。今年は7月31日(木)に快晴の中開催。12組29人の親子の参加がありました。

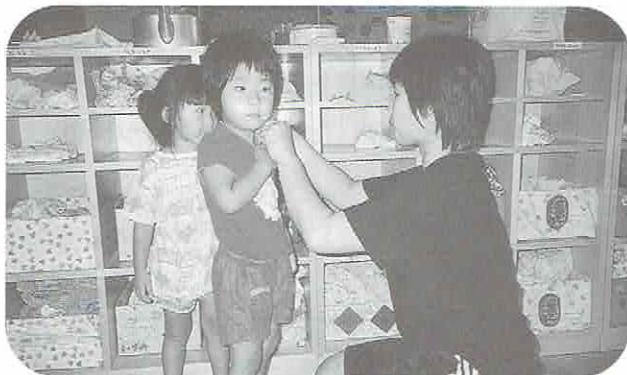
親子でボランティアについて学んだ後、「車イス体験」「点字・アイマスク体験」「手話体験」に分かれてボランティア体験を行いました。「車イス体験」は車イスのまま乗車できるリフト付き自動車「ユウあい号」で豊中駅にある福祉の店「なかま」へ。「なかま」では障害者の方々が作成した授産製品の販売の見学を行いました。「点字・アイマスク体験」は、福祉会館で点字を打ったり、岡町商店街でアイマスク体



手話体験

験をしました。「手話体験」では、「ぷらっと」で指文字や簡単なあいさつを覚えしました。

体験後の報告会では、それぞれ体験したことを発表し、子どもからは「おもしろかった」「アイマスク体験は見えなくて怖かった」。保護者からは「小さい頃からこのようなボランティア体験をすることは貴重で将来に役立つ」「来年も参加したい」などの感想が寄せられました。



保育所でボランティア体験

毎年7月～8月にかけて、大阪府ボランティア・市民活動センターと各市町村社会福祉協議会の共催で実施しています。

今年は、豊中市内では151名(延べ192名)が参加し、保育所や高齢者関連施設、障害者関連施設など市内37施設で様々な活動をされました。

ボランティア体験プログラム

【参加者の感想】

「最初何をしたらいいのかわからずとまどった。でも子ども達から近づいてくれとてもうれしかった。(保育所:女子高校生)」、「ちょっとだけでも社会に役立つ事をしてみてすごくよかった。(障害者作業所:男子中学生)」、「心豊かな時を持つ事ができた。(シルバーディハウス:50代女性)」

【受け入れ施設の感想】

「活発に活動していた」「新しい風を取り入れることができた」「テキパキと笑顔で接していた」といった反面…

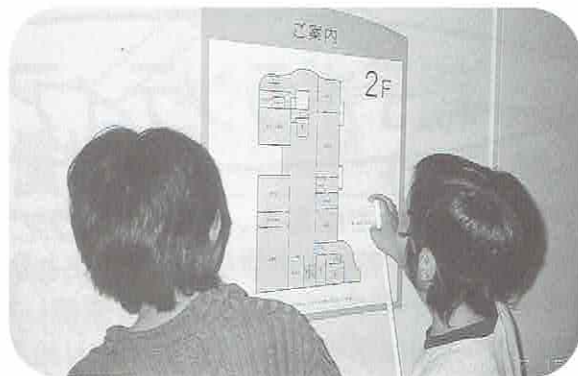
「無断欠席や遅刻する人がいた」、「もっと積極的に動いて欲しい」「利用者への言葉遣いになっていない人がいた」

学校でのボランティア体験学習

町中で、車いすやアイマスク、インスタントシニア（高齢者擬似）体験をしている生徒や児童を見かけたことはありませんか。

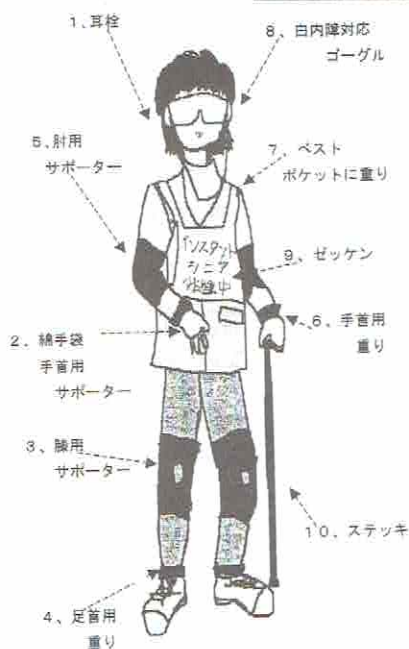
昨年からの総合的な学習の時間がはじまりました。各学校では、さまざまな取り組みが行われており、その一環としてボランティア体験学習に取り組む学校も増えてきています。

市社協では、市内の小・中学校を「ボランティア協力校」として指定し、地域の校区福祉委員会やボランティアグループと協力しながら児童・生徒のボランティア活動の体験学習への援助を行っています。



アイマスク体験「今どこにいるの？」

インスタントシニア（高齢者擬似）体験



「いろいろな人がいるんだよ」「みんなが楽しく生きていかなければ、いけないんだよ」

体験型学習のために、緊張している子、チョッピリはしゃいでいる子、照れている子、興味なさそうにしている子。インスタントシニア体験装具を使って、いつもの自分より60年70年先の自分を体験して、何を感じ、何が見えるのか。

重りによって筋肉の衰えを体験するのは、成長盛りの子ども達には筋肉トレーニングをやっているような楽しさを思わせてくれる。その反面、白内障対応メガネでサイフの中から小銭を探したり、パンフレットや時刻表を読む時は軽い緊張感が走る。

「ちょっと待つ、そのやさしさで充分なんだよ」

（ステッキ K. S.）

教職員のためのボランティア体験学習研修会

ボランティア体験学習を行うにあたってのポイントについてのミニ講座の後、実際に車椅子やアイマスク、インスタントシニア（高齢者擬似）、手話、点字などの体験をしていただきました。バスや電車に乗って体験したグループもあり、体験学習を行う上での参考にいただいています。



先生もアイマスク体験

15周年

外出介助・送迎 ボランティアグループ みちしるべ

代表 細谷 正純 さん



平成元年に、お年寄りの介護や、障害者のリハビリの手伝いを目的としたボランティアグループとして創設されてから、早15周年を迎える。この間、グループの諸先輩方のご努力や、関係者のご協力などにより、ボランティアグループとして活動を続けてこられたことに感謝いたします。

特に阪神大震災以降、ボランティア活動に対する関心が高まり、グループのメンバーも多くなり、多岐にわたった活動ができるようになった。特にここ2～3年前から、各小学校、中学校から、ボランティア体験学習の指導、手伝いの依頼が増え、現在のみちしるべの活動のほぼ半分を占めるにいたっている。さらに最近民間企業や、



市職員などからもボランティア体験依頼があり、ボランティアや、福祉に対する関心が強くなっていると感じさせられる。今後もお年寄りや、障害者の手伝いに注力するとともに、将来の社会を担う子ども達にボランティアや、福祉への意識を少しでも持ってもらえるような活動を続けたい。

10周年

歌体操グループ さわやか



代表 高橋 達雄 さん

歌体操グループ「さわやか」は5月11日に市民会館で「10周年の集い」を開催しました。峰岸会長様はじめご来賓の方々からお祝辞をいただき、また歌体操の寺島先生から花束を頂戴して握手いただいたときには感激にあふれてしまいました。その上、大阪府知事様からは表彰状をいただいたのです。当日は豊中以外の各地域のグループの発表もあり、おかげで大きな輪となり盛大な楽しい集いとなりました。皆様方のご理解とご指導の賜物と心より厚く御礼申し上げます。

当グループは平成5年4月に社協のご指導で結成し、各施設や各校区の会合に参加し、現在では月に30回以上の活動をしています。



特別養護老人ホームでの活動が終わってから「さようなら」と握手すると「また来てね」と涙ぐんでいわれます。私ども胸がいっぱいになり、歌体操をして本当に良かったと幸せに思います。グループの方々にはできるだけ夫々の地域での活動を進めてもらっています。地域福祉の推進のためにもとの思いです。

ボランティアは今

市社協登録ボランティアグループ「つぼみ」

藤田 珠里 さん

ボランティアを始める前、ボランティアは時間に余裕があったり、特に親切な方がしてくれているもので、私にとっては余り身近なものではなく、自分には向いていないだろうと思っていました。

しかし、大学で福祉を学ぶようになって、私も何かをしたいと思い、おもいきってボランティアを始めてみると、思っていたものとは違い、今私にとってボランティアは、忙しい時でも無理をせずでき、自分も一緒に楽しみながらできるものであり、また、いろいろな人と出会える場にもなっています。

私は、まだまだ活動の数は少ないですが、これからもいろいろなボランティア活動に参加していければと思っています。

★ バザーにご協力ください ★

ボランティア活動推進センター「ぷらっと」の運営費のためにバザーを行います。ご家庭でご不要の日用品や贈答品など(古着をのぞく)がありましたら、ご協力ください。

◆受付期間 : 10月6日(月)～10月21日(火)
*土・日・祝日を除く

◆受付場所 : ボランティア活動推進センター「ぷらっと」

◆バザー: 11月3日(祝) 11:00～15:30
せんちゅうばる北広場(雨天: ライフサイエンスセンター)で開催されるヒューマンカーニバル会場にて行います。

編集後記

ボランティア交流の場・情報発信の拠点、ボランティア活動推進センター「ぷらっと」をどのように活用されていますか? 「ぷらっと1周年」はあらゆる角度から眺めてみました。9月に入ってから最高気温を更新するなど長かった残暑もしのぎやすくなりました。体調を整え、細く長く無理せずに活動しましょう。

(豊中アッシーT. I.)

今後の予定

★ 11月3日 : ヒューマンカーニバル

★ 11月10日、12日、18日、25日、
27日 : 年賀状ボランティア

*当初予定していました11月7日の年賀状ボランティアは都合により中止します。

★ ボランティアはじめま専科

・11月18日: 子育て・家事援助グループ
「そよかぜ」

・11月27日: 友愛電話訪問グループ
「聴くの会」

・12月9日: ビデオ作製グループ
「ズームイン」

平成16年

★1月予定 : ボランティア新年の集い

★2月29日 :

第11回ボランティアフェスティバル



市社協 ホームページ開設

従来のボランティアセンターのホームページに加え、豊中市社会福祉協議会のホームページを8月に開設しました。市社協の情報が満載です。アドレスは

<http://www.toyonaka-shakyo.or.jp>

ぜひ
見てね!



ボランちゃん

ボランティアセンターのアドレスは

<http://www3.ocn.ne.jp/~tcpvc>

